

インド・ブッダガヤにおける爆破行為に対する声明

インド東部ビハール州の仏陀の聖地ブッダガヤにおいて世界遺産マハボディ寺院が7月7日、爆破行為を受け、複数の僧侶が負傷する被害をこうむりました。

日本の伝統仏教の連合体である全日本仏教会は、非道な無差別暴力行為に対し、遺憾の意を表明いたします。

全日本仏教会は、仏陀の和の精神を基調に世界平和の実現に寄与してまいりました。さらなる相互理解のため、諸宗教間の対話を進めていくことに尽力してまいります。

2013（平成25）年7月9日
公益財団法人 全日本仏教会
理事長 小林正道